

修士課程科目(R02)		授業形態	講義	先端バイオ：選択必修2単位 高度メディカル：選択必修2単位 グローバル医科学：選択必修2単位
科目名	医科栄養学		ナンバリング コード	先端バイオ：GDMFB1008 高度メディカル：GDMAM1008 グローバル医科学：GDMGM1008
テーマ	医科栄養学			
開講時期	1年前期 水曜日 6限			
授業場所	Zoom利用の遠隔授業 または (共通教育棟502号)			
担当教員	堀内 正久 (連絡先：masakun@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp)			
G I O	食と健康の関係について、医学・医療の視点で考える。本講義では、食・栄養因子の疾病・未病への影響を取り上げ、医科栄養学の理解を深めることを目的とする。			
S B O	1) 医科栄養学の全体像を概説できる。 2) 社会環境と医科栄養学との関連性を説明できる。 3) 食事摂取基準と食事ガイドラインの全体像を説明できる。 4) 代表的な未病に用いる機能性食品を説明できる。 5) 代表的な疾病や病態の栄養療法の理論が説明できる。 6) 食に関する自らの疑問点を調査し発表できる			
授業内容 (90分 × 15回)			担当者	
	1 医科栄養学について	5月13日	堀内 正久	
	2 医科栄養学と疫学1	5月20日	堀内 正久	
	3 医科栄養学と疫学2	5月27日	堀内 正久	
	4 食事摂取基準から見えること	6月10日	堀内 正久	
	5 栄養における科学と社会の仕組み	6月17日	堀内 正久	
	6 内科疾患と栄養：総論	6月24日	浅川 明弘	
	7 内科疾患と栄養：各論 (メンタルヘルス)	7月1日	浅川 明弘	
	8 健康診断解析から見える栄養問題	7月8日	今村 也寸志	
	9 内科疾患と栄養：各論 (肝疾患)	7月15日	今村 也寸志	
	10 外科疾患と栄養：総論	7月22日	加治 建	
	11 外科疾患と栄養：各論 (術後栄養管理)	7月29日	加治 建	
	12 小児の特殊性と栄養管理	8月5日	加治 建	
	13 食と健康：演習1	8月19日	堀内 正久	
	14 食と健康：演習2	8月26日	堀内 正久	
	15 食と健康：演習3	9月2日	堀内 正久	
科書・参考書	関連文献を適宜配布。参考図書：栄養学原論 (南江堂), 栄養データはこう読む! (女子栄養大学出版部)			
評価基準 および方法	積極的な授業への参加・・・100%。勤務の関係上参加できない学生には課題を課し、レポートで評価する・・・参加できない割合に応じて評価%を決定。 演習は、各自の課題について、発表・討論し、評価。			
アクティブ・ ラーニング	方法：③プレゼンテーション 回数：15回中3回			
時間外対応	オフィスアワー	授業後 30分から60分		

	メール・HP	masakun@m.kufm.kagoshima-u.ac.jp
	授 業 後	授業後に相談等の対応を行う。
そ の 他	勤務の関係上参加できない学生は事前に連絡すること。	